

日向の未来が見える

陽だまり

ひゅうが市議会だより

H I D A M A R I

12
月号

2022(令和4年)
No.172

高校生と市議会議員との意見交換会



高校生と市議会議員との意見交換会をチェックしよう!

「みんなに伝える広報誌」を目指します。



日向市議会は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



本文には、見やすいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。
一般質問の内容はスマホなどから、
動画で観ることができます。



音訳
点訳

陽だまりを音訳・点訳しています。
利用場所は裏表紙をご確認ください。

日向市議会
ホームページ



もくじ 表紙 | 日向工業高校の生徒の皆さん

- | | |
|----------|-----------|
| 01 特集 | 03 12月定例会 |
| 05 委員長報告 | 06 いっぱん質問 |

高校生は、日向市にこんなことを、思っています!



「高校生と市議会議員との意見交換会」をチェックしよう!

全体テーマ:あなたが描くふるさとの未来は

「高校生と市議会議員との意見交換会」を実施しました

前年と同様に市内の県立高校生と市議会議員との意見交換会が議場において開催され、若者の新しい感覚で夢のある色々な提案がありました。

趣旨

少子高齢化、人口減少が続く中で、

- ① 市内の高校生と議員が意見交換することで、高校生が若者が住みたくなるような魅力的なまちづくりに興味をもつこと。
- ② 市内の高校生と議員が意見交換することで、高校生が地方自治に関心をもつこと。
- ③ そこで得られた意見を議会での政策立案・施策提言につなげる。

今後の取り組み

今回出された意見については、議会として丁寧に整理した上で、必要に応じて以下のような対応を考えています。

- ① 各議員の議員活動に活かしていく。
- ② 市長部局へ情報提供する。
- ③ 関連する委員会で検討する。
- ④ 市長への政策提言を行う。

来年度以降の実施もこれから検討します。



富島高校全日制 2022/11/4(金)

- ①「日向市の課題」
- ②「あなたが描くふるさとの未来は」
- ③「ふるさとの現在と未来」

①電車通学生にとっては電車の本数が少ない。②若い世代が少なく高齢者が多い。駅周辺も娯楽施設があればもっと活性化するのは。③観光地が少ない。SNSを活用して観光地の宣伝をしたらどうか。

日向市を盛り上げたいという思いが一致したのか、駅を中心に活性化させたらよくなるのではという意見が集まった。秋・冬はイルミネーションで人を集め、春・夏は公園で憩うなどの提案がなされた。



富島高校定時制 2022/11/11(金)

- ①「教育」
- ②「生活福祉」
- ③「環境」
- ④「雇用・労働」

①学習環境に問題がある。②公共交通の増便や、若者世代が楽しめる場所の必要性を提起した。③市民の環境美化に関する意識が低い。市主催のボランティアが必要と提起があった。④現在は働き手有利ではあるが資格の壁がある。働きたい企業の誘致を切望していた。

社会生活を送りながら学んでいるからか、鋭い観察眼の意見が出された。4年生にとっては卒業を控え、本当の社会生活を目前にしている為、資格取得などが切実であり、働ける企業誘致をして欲しいとこれも切実だ。



日向工業高校 2022/11/16(水)

- ①「日向市の良いところ、改善点」
- ②「日向市のごみ問題」
- ③「財光寺の二つの問題」

(JR 駅駐輪場、自転車専用レーンの取り組み)

①人情が厚く、住みやすい。ペットと一緒に入店できる店が少ない。ペット入店可の看板・シールを増やす対応が有効ではと思う。②身近な場所でゴミの散乱があり、カラスが原因。ゴミステーションでの散乱防止は黄色網ネットや黄色のゴミ袋が有効である。③財光寺駅の駐輪場が狭い。県道沿線に自転車専用レーンの開設を望む。



日向高校 2022/11/30(水)

- ①「日向市公式アプリの使用で市民の暮らしが豊かになる」
- ②「外国人観光客における日向市の現状と未来」
- ③「日向市を若者の笑顔で溢れる街へ」

①アプリを使いSNSを使って市民の生活を豊かにしようという提案。②アプリを使って外人観光客を呼び寄せようという提案。③未来に向かって子育てが重要だという意見。

すべてが日向市の未来について語っている。地図表示で公共施設、病院、観光地を表示することにより誰でもいける。外国人観光客もいける素晴らしい企画だと思う。今後の未来は子育てが重要。若者が笑顔で溢れる街にしよう。



ひまわり支援学校 2022/12/2(金)

- ①「楽しむ」
- ②「暮らす」
- ③「働く」についての現状と課題

①友達と遊ぶところが少ないのが現状。サンパークに大型遊具がリニューアルオープンし楽しく利用しているが、日向には体を動かして遊ぶ施設が少なく、他地域に遊びに行っている。食の対応についても、ペースト食、ミキサー食、ソフト食などの形態に対応できる店が増えて欲しい。②バスの便数が少ないため、登下校に不便を感じている。③働く場所が少なく、給与面も良い条件ではないのが課題である。生活介護事業所や、医療的ケアができる事業所を増やして欲しい。

Pick up 高校生との意見交換の一部をご紹介します!



議員
Q.就職先を選ぶ際、給与や福利厚生等の条件で選んでいるんですか?

高校生

A.条件も大事ではあるが、自分のやりたい仕事向日向市にないため県外に行くことを決めた。日向市は交通の便も悪い上に娯楽施設が少ないため都会への憧れもあり、県外を希望した。



議員
Q.いずれは日向市に帰ってきたいですか?

高校生

A.進学や就職で県外に行くが、将来は県内もしくは日向市に帰ってきたい。



議員
Q.「WORK at HYUGA」というサイトに就職先の情報が掲載されているのを知っていますか?

高校生

A.知らなかった。日向市の方から各学校へそのような情報を流してもらえると嬉しい。



「WORK at HYUGA」をチェックしてみよう!

YouTubeサイトで視聴することができます。こちらのQRコードを読み取ってください。



賛否が分かれた議案と結果

議案名	議員名	結果	黒木高広	三樹喜久代	黒木金喜	小林隆洋	若杉盛二	松葉進一	海野誓生	徳永幸治	三輪邦彦	富井寿一	柏田公和	西村豪武	友石司	黒木英和	近藤勝久	森腰英信	日高和広	畝原幸裕	黒木万治	
94号 日向市常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●
95号 日向市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●
96号 日向市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●
97号 日向市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

○は賛成、●は反対。議員名は左から議席順。黒木高広議員は議長職のため通常は表決権はありません。

討論 議案名は、上記の「賛否が分かれた議案と結果」及び、右記の「Pick Up! 条例」をご参照ください。

【議案第94号～第96号】に対する討論	【議案第93号～第97号】に対する討論
反対 人事院勧告に連動対応とは言え、ロシアのウクライナ進攻で水道光熱費、消費者物価の高騰やコロナ禍により疲弊した地域経済を考えれば、特別職は率先して低所得者等に対する配慮も必要だ。(西村豪武)	賛成 ①人事院勧告は公務員の労働基本権制約の代償措置として認められるべきものである。②ここ20年余り公務員を含む日本の労働者は実質賃金が上がっていないこともあり、今回の勧告には賛成である。(三輪邦彦)

議案名は、右記の「請願・陳情と審議結果」をご参照ください。

【請願第9号】に対する討論
反対 財光寺南区画整理事業は平成5年に始まり早30年となった。95.5%の家屋移転率が完了は早くても7年後となる。高見橋通区も大雨が降れば浸水するため財光寺南区画整理事業の完了が待たれており、採択を願う立場から趣旨採択という結果に反対する。(徳永幸治)

【請願第10号】に対する討論			
反対 平成30年にスポーツ施設整備基本構想を策定、令和元年には総合体育館整備基本構想を策定、令和4年には整備基本計画を策定されている。5年経っても、7千人余の市民から、場所等変更の請願が出されており、今後とも丁寧な説明をすると共に、計画的に推進すべきである。(海野誓生)	賛成 ①2017年の「第2次総合戦略」で「体育館整備促進」が提案され議会として議決した。②市民検討会の審議、行政や議会の市民アンケート調査、一般質問や補正予算審議、そして「体育館基本計画」策定まで積み上げたことを踏まえ、この請願に反対する。(三輪邦彦)	賛成 体育館建設は反対ではなく、今後の税収不足による財政運営の危惧もあり、昨今のコロナ禍により疲弊した地域経済復興策が優先され、将来に禍根を残さない為、総合的な見直しを図る必要がある。(西村豪武)	賛成 巨大地震で周辺道路は地盤沈下。津波で、水が引かない状態が続く。専門家の検証を踏まえるべき。20年後の人口は1万人減少。税収も減し、維持費もかかる。財政シミュレーションを行い総合的に適切すべき。(小林隆洋)

【請願第11号】に対する討論	
賛成 昭和56年から要望活動等を含む積年の想いであり、要旨の早期という表現の背景には、建設場所への反対意見もある中で、総合体育館整備基本計画を現状のスケジュールで進め、集いの場としての活用を求めるものである。(友石司)	賛成 請願第10号と関係があるが、促進する人達も2万人の署名を集めて要望書を提出している。一日も早く計画的に進めていただくことを申し上げ、賛成討論とする。(海野誓生)

【陳情第11号】に対する討論	
賛成 当該場所での建設は困難だと承知しているが、今後「サーフタウン日向」としての深化や、サーファー移住者への動機づけ、競技する子どもたちの居場所づくり等、計画を進めるべきという立場から、本陳情に賛成する。(森腰英信)	賛成 建設場所が特定されているので、陳情には同意できないとの事。採択できない理由は十分に理解するが、陳情者に名を連ねた区長の一人として、原案に賛成する。(柏田公和)

【陳情第12号】に対する討論
賛成 陳情者が陳情の理由を詳しく述べているので中身にははいらないが、議会というところは、暮らしや営業に関する陳情は、その願意を重く受けとめるべきである事を主張して賛成討論とする。(黒木万治)

審査し決まったことを 見てみよう!

条例

17件

事件決議

5件

補正予算

8件

計30件の議案が提案

12月

定例会

令和4年度12月定例会に提案された議案のうち、「日向市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例」は、現行の60歳から令和5年度より2年度ごとに1歳ずつ段階的に引き上げ65歳とするとの説明がありました。

また、「日向市手数料条例の一部を改正する条例」は、マイナンバーカードの普及促進、各種手続きの利便性向上及び新型コロナウイルス感染症対策向上を目的に証明書発行手数料を引き下げることから改正を行うものです。

Pick Up!

条例

議案第93号 日向市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

全頁一致

令和4年8月の人事院勧告を受け、国家公務員の給与が改定されたことから、本市一般職の職員の給料月額、勤勉手当の引上げ及び再任用職員の勤勉手当の引上げを行うもの。その他、給与、報酬、個人情報、定年、利子補給等に関する計17本の条例が可決されました。

請願・陳情と審議結果

市民からの
意見や要望を審議しました

陳情 第11号 継続

児童のスケートボード広場開設に関する陳情書

■ 陳情者

日向市伊勢ヶ浜2番地 堀一方区長 片寄卓男さん
他日知屋本郷地区区長8名

■ 趣旨

スケートボードの競技人口が増加する中、練習場所がないことから、道路や公民館敷地内で行っており、重大事故の危険性を心配する。また「サーフタウン日向」を一層推進することが出来ると考え、広場開設を求める。

結果 採択

賛成多数

陳情 第12号 新規

国に対し「消費税インボイス制度の実施延期を求める意見書」提出を求める陳情書

■ 陳情者

日向市原町4丁目9-3 日向民主商工会 会長
なかむら ちよはる
中村 千代治さん

■ 趣旨

本制度は、事業者間の取引慣行を壊し、免税点制度を実質的に廃止するものである。仕入れ等に含まれる消費税を価格に転嫁できなければ、多くの小・零細事業者は廃業へと追い込まれてしまうので、意見書提出を求める。

結果 不採択

賛成少数

請願 第9号 継続

「財光寺南土地区画整理事業の早期完了について」に関する請願書

■ 請願者

日向市財光寺松原4015 松原区長 河野正夫さん
日向市財光寺切島山3454-2 たかはらてつお 切島山1区長 高原哲男さん

■ 趣旨

当初の計画では平成24年に完成予定だったが、度重なる計画延長により未だ完了の目途が立っていない。問題点も山積し、住民への説明責任が果たされず、区の運営に支障をきたしていることから、早期完了を望む。

結果 趣旨採択

賛成多数

請願 第10号 継続

日向市総合体育館建設場所の市街地への変更等に関する請願書

■ 請願者

日向市北町3-30 「住みやすい街を考える会」代表
なす きくこ 奈須 紀久子さん

■ 趣旨

建設予定地は市街地から離れた高台にあり、交通弱者の利用に制限がかかる。また経済効果や避難場所としての機能にも疑義を感じる。これからの少子高齢化や社会の縮減等を勘案し、今一度計画を見直し、市街地への建設を求める。

結果 不採択

賛成少数

請願 第11号 新規

日向市総合体育館建設計画の促進に関する請願書

■ 請願者

日向市本町10番5号 日向市スポーツ協会 会長
たなか たかゆき 田中 隆幸さん

■ 趣旨

昭和56年から建設の早期実現に向け、要望を続けている。現在の体育館は耐震性がない上に老朽化が進み、各種大会の開催も難しい現状である。さらに中長期的な避難施設を整備するためにも、早期建設を求める。

結果 採択

賛成多数

12月定例会

委員長報告

いっぴん質問

※条例 …… 地方公共団体がその自治権に基づいて議会の議決によって制定する自主法の1つ
 ※事件決議 …… 日向市議会では、議案のうち条例、予算、人事以外のものを一括して事件決議と呼んでいます。
 ※補正予算 …… 年度当初の予算(当初予算)に、追加・その他の変更を加えるため提出される予算(地方自治法第218条1項)

みなさんの代わりに尋ね、また政策を提言しました。

いっぱん質問

いっぱん質問とは？

議員が、市の政策などに対してその執行の状況、課題または将来の方針などを市長などに直接質問したり、政策提言を行うことです。今回も、さまざまな質問、提言がありました。その中から各議員が選んだ質問と答弁を紹介します。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！

A 国が10月に閣議決定した「物価高克服、経済再生実現のための総合経済対策」によると「物価

Q2 来年10月から消費税インボイス制度を実施する。自治体の水道事業会計や下水道事業会計も特例の対象外だ。これ

Q1 国の一般会計は、支出29兆円を物価対策として、ガolin、輸入小麦など、個別の品目に対する一時的な価格抑制政策ではないか。これでは物価は下がらないと思うが認識を問

Q3 介護保険制度の改定案の問題点は

Q1 岸田政権の2022年度第2次補正予算の認識は



くろぎ まんじ 黒木 万治 議員



▲ インボイス制度は中止せよ

A 消費税のインボイス制度については、市としても「売り手」としての立場から、水道事業会計をはじめとした事業会計が適格請求書発行事業者として登録を行っている。公共工事等の入札参加資格において、事業者登録を条件とすること

A 同制度の改定案については、厚生労働省の「社会保障審議会介護保険部会」の中で審議されている。この部会の委員として「全国市長会」の代表が参加している。

では、免税業者は課税業者になって受注するか、免税業者のまま受注を諦めるかの選択にせまられているのではないかと、思うが認識を問う。

Q3 介護保険制度の改定案では、利用者負担の原則2割化、要介護認定1・2の訪問介護・通所介護の保険給付外し、ケアプランの有料化などのさらなる高齢者いじめになっているのが、全国市長会などの動きはないのか。



委員会における審査

委員長報告の中から、抜粋して紹介します



それぞれの委員会がどんな質問をして、行政はどのような答弁をしているのかを見てみよう！

総務政策環境委員会



消防本部の新型コロナ対策の状況は

コロナ患者搬送1件につき3名で出動した場合、約1万1,000円かかり、通常の出動の2倍となり、令和4年は11月末で129件である。救急車と隊員の消毒に1時間から2時間かかる。指令から帰署までの平均時間も令和元年に比べ、令和4年では11分52秒長くなった。



今回の定年延長制度について説明を

定年年齢を令和5年度から10年かけて65歳まで段階的に引き上げる。職員が年度末日に管理職の場合、その職員は4月1日から非管理職になる。給料は月額7割水準。退職金は、60歳時の一番高いピーク時の給料額を基準とする。

文教福祉委員会



学校ICT支援員が増員されるが適切か

市内の学校に約6,000台のタブレット端末等が導入されており、管理運営にはICT支援員4名が適切であるとされている。今年度切り替えの繁忙期である2・3月に1名の増員を予算計上している。



東郷診療所の本体工事が増額されているが詳細は

延床面積が100平方メートル増えた額、資材高騰分、予定になかった太陽光発電や蓄電池の設置で計8,260万円の増額で、3億7,760万円となった。補助金等、財源確保に努めたい。

産業建設水道委員会



日向市公の施設の指定管理者指定について審査員の選考基準は

審査員設置要綱が定められており、市職員4名及び民間団体4名の計8名となっている。民間審査員は民間企業商工団体及び区公連等から選出されている。また、審査員からの意見は、審査委員会の附帯意見として決定通知書に付して通知される。



燃料高騰対策事業のRORO船の補助金算出方法は

RORO船の燃油上昇分の2分の1が県補助分で、4分の1が市補助分となっている。この補助は、他自治体にはない市独自のものです。要綱を新たに定め実施している。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



まつば しんいち
松葉 進一 議員



Q1 ボランティア清掃活動によるごみの回収への対応は

Q2 金ヶ浜ニュータウン内道路の市道化の再検討を

Q1 市道等の清掃活動によるごみの回収で費用が発生している。地域負担の解消を。

A 平成18年度から事業活動で生じた事業系ごみの回収を廃止した。公共施設等で発生する廃棄物も「事業系ごみ」と位置付けられるため、管理者の責任において処理することが原則であり、これまでボランティア清掃によるものについても、回収・運搬をお願いしてきた。しかし、高齢化や人口減少によるボランティア活動の低下が懸念されることから、清掃団体と連携し、来年度から回収運搬する方針で準備を進めている。

A 7月に産業建設水道常任委員会及び住民の皆さんと現地での状況確認を実施した結果、道路の使用

地境界や、構造上の不備が確認され、「日向市市道の認定及び廃止の基準に関する要綱」に定められた基準を満たしていないことから、従前どおり生活道路として、危険箇所等の補修は行うが、市道の認定は厳しいと判断している。しかし、現在の住宅戸数の増加等に伴い、道路利用度や生活環境の変化が見受けられるので、諸問題の解消に向けて、開発業者等への確認及び協議を行っているところである。

Q2 地域内の道路は、市道としての基準を満たしていないなどの理由から、住民の要望である市道化が検討されない。当該地区は自治区が成



▲ 金ヶ浜ニュータウンの生活道路



うねはら ゆきひろ
畷原 幸裕 議員



Q1 台風第14号被害における内水対策は

Q2 耳川河川における水門の管理状況は

Q3 今後の東郷総合支所のあり方は

Q1 台風第14号による被災直後の9月下旬から、県と連携し、被害状況を把握するための調査を実施するとともに、県や水門管理受託者などの関係者と意見交換を行ってきた。今後、県において、現地の地形や台風時の水位・雨量等を踏まえた内水被害の検証が実施される。市としては、頂いたご意見や検証結果を踏まえて、必要な取り組みや対策について調査・研究を進め、県や関係機関と連携しソフトとハードが一体となった内水被害対策の強化・充実に取り組んでいく。

A 職員配置においては、通常業務に加えて、日向市東郷地域振興計画の推進や進捗管理に必要な職員体制を維持していく。東郷総合支所の移転については、施設の老朽化に加えて耐震面にも課題があることから、「支所のあり方検討会」において継続的に協議を行っており、地域住民の意思を伺いながら、スピード感を持って取り組んでいく。

A 職員の配置については、通常業務に加えて、日向市東郷地域振興計画の推進や進捗管理に必要な職員体制を維持していく。東郷総合支所の移転については、施設の老朽化に加えて耐震面にも課題があることから、「支所のあり方検討会」において継続的に協議を行っており、地域住民の意思を伺いながら、スピード感を持って取り組んでいく。

Q2 耳川河川における水門の管理状況は。

A 東郷地域での11基の水門については、市が、水門管理者である県から、操作委託を受託し、地元



▲ 遠隔操作が望まれる小野田樋門



くろぎ かねぎ
黒木 金喜 議員



Q1 台風第14号の課題と復旧の状況は

Q2 盛り土点検の調査結果は

Q3 資材高騰における畜産農家の支援対策は

Q1 台風被害の要因として、ダム通砂、水門の開閉、河川の土砂堆積が考えられる。関係機関との検証、協議や、今後の防災対策として、排水ポンプの設置、被災地のかさ上げ、河川の土砂撤去の計画を問う。

A 令和3年度盛り土総点検箇所27カ所を含み調査した結果、異常は確認されなかった。

Q3 近年の価格高騰は、新型コロナウイルスが原因である。輸入穀物、わら、牧草利用の牛、豚、鶏農家は、価格が倍近くなり、販売価格は下落と八方ふさがりの厳しい状況である。これら畜産農家の支援と、農畜水産物の学校給食提供を問う。

A 被害に関する協議は、9月下旬から県と連携して浸水被害の状況を調査、10月及び11月に県と市、水門管理受託者と意見交換会を実施、11月に九州電力と災害時の連絡体制について協議、同月に東郷町商工会と財政支援、防災対策などの意見交換会を行った。市としてはご意見や検証を踏まえ、関係機関と連携をとり調査研究を行う。今回の被害対応は県により八重原、小野田地区において堆積土砂撤去の予定であると伺っている。

Q2 本市の盛り土点検結果を問う。



▲ 台風第14号の被害農地

議会傍聴に行ってみよう!
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は**3月6日**からの予定です。

A 25歳以上で上限はとくに定めはありません。

Q 市議会議員選挙に出られる年齢は?

教えて議員さん!



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



もりこし ひでのぶ 森腰 英信 議員



Q1 今後の社会情勢を見据えた市政運営を

Q2 ふるさと納税獲得に向け更なる工夫を

Q1-1 事業の選択と集中により財源を確保すること、

「一人も取り残さない」ための事業が可能なとなると考えるが、物価高騰の中、市総合体育館の予定総工費はいかほどになるか。

A 要求水準書等を作成中のため、現時点では総事業費42億円である。物価高騰により事業費が増える可能性があるため、国県へ積極的な要望活動を行い、補助金やその他の財源確保に努めたい。

Q1-2 今必要と思われる事業に、不登校児童生徒対策として、スクールソーシャルワーカーの加配の必要性を考えた方がいいか。

A 専門的な資格を有し、福祉的な観点から、児童生徒はもとより、その家庭にも働きかけを行うことで、非常に大きな役割を担っていると認識している。ニーズが更に高まると捉え



▲ 体育館建設を見直し、今必要な事業展開を



うみの ちかお 海野 誓生 議員



Q1 持続可能な地域を守るための対策は

Q2 人口減少が急激に進む美々津中学校区への対応は

Q3 南部地区の地域特性を生かした振興計画の策定は

Q1 美々津中学校区の人口（現住人口）は、令和3年10月1日の時点で3031人。7年間で403人（11.7%）も減少している。日向市の人口ビジョンの将来推計を上回るスピードで減少しており、深刻な状況であり、深い状況である。特に20歳〜34歳までの世代が著しく少なく、南部地区でもこの世代が14%程度である。また、寺

A 寺迫小学校区では、6歳以下は51名で、5歳〜6歳は10名を超えているが、4歳以下は10名以下である。美々津小学校区は、各年齢において、10人以下という状況にある。そこで少子化に伴う、今後の両校における学級編制の考え方を問う。

Q2 美々津中学校区の小中一貫校について問う。

A 美々津中学校が海岸沿いにあることや、校舎の耐用年数

Q3 南部地区の「地域振興計画」策定について問う。

A 令和5年度から次期総合計画策定に着手予定である。地域別の課題や特性の把握にも努め、人口減少が進んでも安心して住み続けられる環境の充実や均衡ある発展を目指した計画づくりに努めていきたい。



▲ 児童数の急激な減少が見込まれる美々津小学校



ともいし つかさ 友石 司 議員



Q1 河川敷歩道のへの街灯整備を

Q2 道路の振動・騒音被害に対する対策を

Q3 運動公園プール廃止による代替プールの方向性は

Q1 散歩やランニングに学生の通学道として、河川敷を利用する中で、夏季はともかく、秋から冬季は朝夕の街灯のない河川敷では、安全性が担保できていないのが現状である。整備を求める上で、自治会が市道などに街灯整備を行う場合の補助制度があるが活用は可能か。

A 補助金交付の対象となる防犯灯は、夜間の犯罪防止、通行人の危険防止を図るために、生活道路を照明している。これまで管理用通路である河川敷に防犯灯が設置され、補助金の交付実績はない。また、河川敷に街灯などの施設を設置するには、河川管理者との協議が必要である。

Q2 企業立地の影響等もあり、県道日知屋財光寺線から市道古田深溝通線は、深夜や早朝時の通行車両が増加し振動・騒音公害が発生している。このことから、条例等で規制を含めた対策を講じる必要があると感じるが、振動・騒音公害への考え方や対策を問う。

A 一時的に環境基準を超える騒音を計測し、市民からの苦



▲ 街灯整備で安全安心の確保を

議会傍聴に行ってみよう！

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月6日月からの予定です。

Q 市長と市議会議員との関係は？

A どちらも市民による選挙で選ばれるため、同等です。（この制度を二元代表制といいます。）



教えて！ 議員さん！





それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



ひだか かずひろ
日高 和広 議員



Q1 災害による孤立対策と体育館アクセス道路は道路インフラの維持管理の状況は

Q2 海岸線の堆積・流木と河川堆積土砂の状況は

Q3 災害による孤立対策を策定し、従来の事後的な補修から、予防的な補修に移行しながら取り組んでいる。また、予防保全・老朽化対策に関する技術力向上を図ることを目的とした「道路メンテナンス会議」内「技術検討部会」に参加するなど質の向上に努めている。



みわ くにひこ
三輪 邦彦 議員



Q1 命を守る支援強化を

Q2 子どもの不登校の状況は

Q3 子どものいじめの状況は



とくなが こうじ
徳永 幸治 議員



Q1 市営住宅の空き家状況は

Q2 ダムの通砂方式は間違いでは

Q3 公共施設老朽化への対応は

Q1 災害による孤立化を予想している集落、住宅、施設等の現状と対策について問う。

A 集落に繋がる道路の本数が少ない集落については、土砂災害により孤立化する可能性があると認識している。孤立集落等については、早期解消の必要があるため、地域や関係機関と連携し、ライフラインの途絶状況を把握し、人命の救助、安全の確保を最優先に障害物撤去、緊急輸送の災害対策を実施する。また大王谷運動公園に向かう市道については、道路全体が通行できなくなる状況には至らないと想定している。

Q2 道路インフラの点検・診断・補修などの維持管理に対する取り組みは何か。

A 定期的な点検・調査を行い、橋梁や道路トンネルの長寿命化修繕計画を策定し、従来の事後的な補修から、予防的な補修に移行しながら取り組んでいる。また、予防保全・老朽化対策に関する技術力向上を図ることを目的とした「道路メンテナンス会議」内「技術検討部会」に参加するなど質の向上に努めている。

Q3 海岸線の堆積・流木と河川の堆積土砂問題について問う。

A 海岸線の堆積・流木については、海岸管理者が処理責任を持ち、本市を含む沿岸市町は海岸管理者と連携し措置を要請できることとしている。また、県は国の協力を求めるものとしている。

Q1 「自死」について行政としての基本的な考えは。また、2021年の日向市の状況と自殺防止の取り組みは。

A 自殺は、個人の選択ではなく、その多くは追い込まれた末の死で、社会で解決すべき問題である。令和3年の日向保健所圏域の自殺者は12人である。女性より男性が多く、特に中高年の男性の自殺者の割合が高い。防止対策は、電話やSNSでの各種相談窓口の周知・啓発や、ゲートキーパー養成講座も開催している。

Q2 日向市の不登校児童生徒数の状況と課題、取り組みは。

A 令和3年度は、小学生24名、中学生90名、計114名（令和元年度計67名、令和2年度計96名）となっており、ここ2年増加傾向である。本市としても、不登校児童生徒の早期発見、早期解決に努める。



▲ 市内道路の崩落現場



▲ 適応指導教室ひまわりラウンジ



▲ 台風第14号通過後の大内原ダムの状況

Q1 市営住宅の空き家が多いのに入居できない理由は。

A 市営住宅の修繕費については、入居中に必要な室内等の修繕工事を優先して行っており、また給排水設備等の老朽化により、多額の費用を要しているため、入居前の修繕工事を増やせず空き家が増加している。

部長

るのではないかと。

Q2 大量の川砂を見た限りダムの通砂方式は間違いだったと思うがいかがか。

A ダム通砂については大内原ダム、西郷ダム、山須原ダムの3つのダムで運用されている。耳川上流域での堆積土砂による浸水リスクの軽減や、下流域における河床低下や海岸浸食を抑制することを目的としており、流域全体の総合的な土砂管理計画のひとつとして、重要な取り組みであると考えている。

部長

るのではないかと。

Q3 今回の台風第14号により、学校施設や高齢者福祉施設で雨漏りがあった。体育館建設よりもほかにすべき対応があるのではないかと。

A 市内公共施設の老朽化等への取り組みについては、「日向市公共施設等総合管理計画」及び「個別施設計画」に基づき、雨漏り等の対応を含め、計画的な維持補修に努めており、優先順位を検討しながら対応しているところである。

部長

るのではないかと。

教えて！
議員さん!

Q 議員には年金や退職金がありますか？



A 以前までは議員年金がありましたが廃止され、現在は国民年金です。退職金もありません。



Action! 議会傍聴に行ってみよう!
どなたでも傍聴することができます。
気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は**3月6日**からの予定です。



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



にしむら おさむ 西村 豪武 議員



Q1 コロナ禍からの脱却と関係機関等への建議の対応
Q2 行政事務の簡素化の取り組みとAI等の利活用を
Q3 体育館建設場所の変更申請対応と複合施設併設等

Q1 コロナ禍で逼迫した地域経済の復興対策の取り組みを示せ。

A 世界的な原材料価格の上昇で市民生活や中小企業の事業活動に影響が懸念され、新経済対策の補正予算を今議会に提案した。全国市長会や県市長会を通じ必要な措置等を望ましい。

Q2 デジタル活用で事務処理の簡素化と迅速化の対応を示せ。

A 光学文字認識機能AI・OCRとRPAでのシステム連携やWEB会議、テレワーク、電子申請等各種ツールの活用で事務の簡素化や効率化に高い効果を得ている。今後ともAIチャットボットなど調査研究し、積極的なICTの利活用に取り組む。

Q3 請願書提出時、15分間のセレモニー約束がマスク対応優先で5分間で打ち切られ、公開質問状の内容確認もせず、



▲ 総合体育館建設が望まれる市街地の場所



みつぎ きくよ 三樹 喜久代 議員



Q1 少子化対策、結婚の出会いの機会をどう創出するか

Q1-1 今年の結婚の出会いのきっかけが、マッチングアプリが首位になっている。若い方がデジタルのツールを活用して、出会いができるというのであれば、マッチングアプリの会社と連携をしていくのが得策ではないか。

A マッチングアプリは、結婚を希望する方の出会いをサポートするという面で、一定の効果がある。一方で、利用時に約6割が何らかのトラブルに遭ったことがあると回答している。マッチングアプリの会社との連携は、他市町村の事例も含めて研究が必要である。

Q1-2 都市部から地方に移住したい独身者に結婚相手と移住先を同時にサポートする移住婚について、(一社)日本婚活支援協会と地方自治体が連携して、移住後の暮らしや仕事

A 4月から10月までの定期接種が131人。キャッチアップ接種が87人である。昨年度と比較して増加している。



▲ 現役世代減少への危機感のある政策を



とみい ひさかず 富井 寿一 議員



Q1 ヘルプマークの進捗状況は
Q2 避難所における防災対策は

Q1 ヘルプマークの推進状況、周知と啓発方法、申請窓口の拡大は。

A 直近の交付件数は、令和3年度が27件となっている。ヘルプマークは、外見から配慮を要するところが分からない障がい者などが、周囲にそのことを知らせるために、利用するものである。そのため、利用者よりも、周囲の方がマークの意味を理解することが重要である。市としては、周知・啓発に努めていきたい。申請窓口については、県要綱により、障がいなどの内容を確認する必要があることから、県障がい福祉課または各市町村障がい福祉所管課の窓口と定められている。

Q2-1 避難所におけるWi-Fi環境の整備について問う。

A 全ての市内小中学校においては、学習などで使用しているGIGAスクール



▲ ヘルプマークのさらなる周知を

Q2-2 避難行動要支援者名簿の今後の取り組みも含めた認識を問う。

A 要支援者の同意者名簿については、毎年更新しており、自主防災会、民生委員、警察、消防に提供している。地域においては、同意者名簿を基に日頃の声かけや見守り活動を通して、要支援者の心身の状況を把握するとともに、災害時には、災害情報の連絡や安否確認等の避難支援に活用している。市としては、今後も名簿の作成を継続するとともに、地域の方々のご協力をいただきながら、優先度を考慮した個別避難計画の作成を推進し、地域の防災力の向上を図っていきたい。

Action! 議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月6日月からの予定です。

Q 議員にも有給休暇や慶弔休暇はありますか?

A 有給休暇はありませんが、事故・出産などの時は欠席届を出して休むことができます。



教えて! 議員さん!



それぞれの議員が、どんな質問や提言をして行政は、どのような答弁をしているのかを見てみよう！



ひでかず 黒木 英和 議員



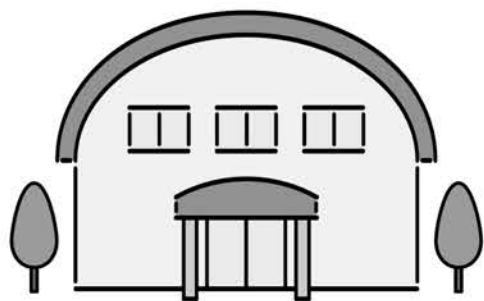
- Q1** 市全体で気運を高めて新体育館建設を
- Q2** 新体育館の特質すべき点は
- Q3** 地方債残高の状況は

Q1 新体育館建設の成功のキは市全体で気運を高めることであると確信するが、市民がわくわくするような未来図や物語を再度提示するべきと考えるがいかがか。

A 今後、実施する基本設計において検討を進めていきたい。また、障がい者スポーツなどにも配慮し、ユニバーサルデザインを重視しながら、整備を進めていきたい。**市長**

Q2 新体育館では、ある側面において行政視察が来るような最先端を行く施設にするべきである。ハード面、ソフト面でそのような特質を

A 平成19年度以降の「財政改革プラン」や「行政改革大綱」に基づく新規発行の抑制の取り組みを継続してきたことにより、今後、大型の事業を実施する場合に一時的な増加があるものの、基本的には、減少していくものと見込んでいくところである。**市長**



▲新体育館建設に向けて市民の気運醸成を



かしまず 柏田 公和 議員



- Q1** 予算編成過程に市民の参画は
- Q2** 「保存樹木」の維持管理は
- Q3** インクルーシブ教育の現状は

Q1 全国的に予算編成過程に、市民が参画できる体制をとっている市町村があるが市長の考えは

A 適切な管理が難しい状況も見受けられる。管理体制については、今後所有者などから意見を伺っていきたい。昭和50年に指定されていたのが正しいのかは別として、この過程でやっているのか、非常に注意しなければならない。どこで参画していたかの

Q2 「保存樹木」の維持管理は、樹木が生息している土地の地権者が担っているが、財政的に厳しい。補助要綱の見直しをやってもらいたい。

A 保護者の方々の意見と、ドクターの診断、就学支援委員会の意見が完全に一致しない場合もある。その時は協議をしながら進めていく。最終的に通常の学級でということであれば、そちらを優先することも十分にある。**教育長**



▲ 幅浦愛宕神社境内の枯れた保存樹木いぬまき



こばやし たかひろ 小林 隆洋 議員



- Q1** 避難指示発令前に緊急避難場所を開設すべき
- Q2** 内水ハザードマップを策定してはどうか
- Q3** サーフアールへ「津波フラッグ」の周知を図るべき

Q1-1 1回目の緊急避難場所（12会場）と2回目の同避難場所にタイムラグがあったが、理由を

A 9月17日の午後6時に「高齢者避難」を発令して12カ所の避難場所を開設。勢力が強くなる前の18日の午前8時に「避難指示」を発令して9カ所を増設しながら取り組む。**市長**

Q1-2 2回目の避難場所（9カ所）の開設時間は「避難指示」を発令後の3時間後（午前11時）であり、かなりのタイムラグがある。この時、既に暴風圏内。21カ所同時開設すべきではなかったのか。

A お倉ヶ浜などで海水浴客やサーファーらが安心して利用できるような気象庁が定めるガイドラインを踏まえながら、同フラッグの周知を図る。また同時に実情に合わせて、同フラッグの導入を進める。**部長**



▲ 津波警報を周知する旗(気象庁)

Q2 内水ハザード

Q3 サーフアールへの津波周知対策として、市の地域防災計画に記載されている「津波フラッグ」による避難周知・誘導マニュアルはあるのかどうか問う。

教えて！ 議員さん!

Q 議員はいつも市役所にいるのですか？



A 議会がある時は市役所にはいますが、それ以外の時は各個人で活動しています。



議会傍聴に行ってみよう!

どなたでも傍聴することができます。気軽に庁舎4階傍聴席までお越しください。

次回のいっぱん質問は3月6日月からの予定です。

*地方債 公共施設や道路、水道、下水道などの整備に充てた借入金(市の借金)
*インクルーシブ教育 障がいの有無にかかわらず、すべての子どもを受け入れる教育

陽だまりは、市民のみなさんからのアクションをお待ちしています!



「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、日向市が市民のみなさんにとって陽の当たる「陽だまり」のように明るく暖かいところになるように、この広報誌が議会と市民のコミュニケーションの場になることを目指しています。そのためにも「市民のみなさんからのアクション」をお待ちしています。



「陽だまり」で議会をチェックしよう!

「ひゅうが市議会だより 陽だまり」は、分かりやすく読みやすい「みんなに伝わる広報誌」を目指しています。みなさんからのご意見をお待ちしています。



議員と意見交換をしてみよう!

おおむね5人を超える皆さんから要請があれば、気軽に意見交換を行うことができます。日時等打ち合わせの上、議員が出向きます。



市議会に伝えてみよう!

市の行政に関する意見や要望があるときは、市議会に対し請願や陳情をすることができます。



市議会に行ってみよう!

議会開催日に庁舎4階の傍聴席までお越しください。

次回の定例会は**2月24日** 金 開会予定です。

どなたでも傍聴することができます。気軽にお越しください。



SNSをフォローしてみよう!

Instagramで最新の情報をお伝えしています。こちらのQRコードを読み取るか、#hyugashigikaiをアプリ内で検索してください。



ご連絡やご質問はこちらまで! 日向市議会事務局



ホームページ

電話 0982-66-1035 (議会事務局へ直通)

FAX 0982-52-8148 (議会事務局専用)

E-mail gikai@hyugacity.jp

所在 日向市役所本庁舎4階

Report

令和4年度日向市・東臼杵郡町村 議会議長連絡会議員研修会

11月21日に門川町役場において議員研修会が3年ぶりに実施されました。講師にテレビ等でもお馴染みの早稲田大学名誉教授の北川正恭先生をお呼びして「地方創生のカギはチーム議会が握っている」との演題でご講演を頂きました。また、全国の先進自治体の事例なども紹介頂き大変有意義な研修会となりました。



議 会 NEWS

ふれあいフェスタにブース出展

11月27日に日向市ふれあいフェスタが4年ぶりに開催されました。当日は参加団体によるステージ発表や体験コーナー、物品販売などが行われ、久しぶりのフェスタに多くの市民のみなさんと賑わいました。日向市議会もブースを設け、市民のみなさんからの相談や質問に対応させて頂き、楽しい時間を過ごすことができました。



今月の表紙

11月16日に日向工業高校生と日向市議会議員との意見交換会を実施しました。いまだコロナ禍ではありますが、昨年に引き続き今年も実施することができました。これからの日向市の未来を担う市内4校の高校生との意見交換はとても新鮮で充実したものであり、今後も継続していきたい議会活動だと思っています。

編集後記

ちょうど2年前、この誌面上で禁煙宣言を高らかに発表し、その後見事に成功を収めたことを報告させて頂きました。しかしながら、副作用として異常なほどの食欲が湧きおこり、健康上の違う数値が正常値を超えてしまいました。食欲を抑える画期的な方法がありましたら、お手数かけますがぜひご教示ください。(黒木英和)



音訳・点訳版はこちらから

「陽だまり」音訳・点訳の利用場所

音訳 市民情報室 / 市立図書館

点訳 市民情報室 / 市立図書館
あいとぴあ / 福祉課 / 社会福祉協議会

訳のご協力 音訳・点訳ひゅうが「虹の会」

ご協力ありがとうございます